

必要なのは考える力



今年より、順次、新学習指導要領への移行期間となります。1番の注目は、小学校の英語の教科化だと思われていますが、大学入試センター試験の廃止に伴い新しく実施される新入試に伴う、思考力についても注目が集まっています。

「思考力」つまり、「考える力」です。従来の入試やテストでは、知識の量を見定めるものがほとんどでした。ですから、覚えておけば、それで点が取れました。しかし、今後はその手法では、対応できなくなってきます。

例えば、全国学力学習調査のB問題や、県立中等教育学校の適性検査(入試問題)、県の学力調査の問題が当てはまります。また、県外では、公立高校の入試問題も、このような問題形式のものが導入されてきています。愛媛県でも時間の問題と考えられます。これらのテストで、満足できる点を取るためには、知識はもちろん、その知識を活用し、「考える力」が必要になります。

まず、1番必要なのは、考えようとする態度です。パスカルは人のことを「考える葦」と表現しました。人は考える生き物なのです。しかし、「考える」という発想がなければお話になりません。わからないとき、困ったとき、それを解決するために、「考える」という癖をつけなければいけません。

それでは、S-Labが考える思考力を身につける3つのポイントをご紹介します。

まず、思考力を身につけるのに良い教科は、理数教科です。理科ならば、実験を行い、考察し、そして学びます。しかし、予習をしてしまうと、実験結果も知っている、何を習うかも知っているという状態になります。授業内で、学校の先生がどんなに工夫した質問をしても、どんなに魅力的な授業をしても、全て、「それ知ってるよ」となってしまいます。理科だけでなく、数学でも同じことです。これでは、考える場面がなくなり、考える癖がつかえません。まず、予習はしません。

次に、考えるためには、十分な基礎知識と経験が必要です。計算はできるよ、文章は読めるよ、コンパスだって使いこなせるよ。こんな基本ができて、初めて、新しいことに挑戦できます。基礎・基本の徹底のための問題演習と復習はしっかり行いましょう。

そして、「わからない」と、あきらめるのは論外です。小中学生のやることです。どんなに難しいようでも、考えれば、大抵のことはなんとかなります。今まで学習してきたことを総動員して、しっかり考えましょう。今、目の前にある問題は、あなたなら解決できると信じ、あなたに課されているのです。考えれば、きっと解決できます。そして、しっかり考えたうえで、解けたときの爽快感は、癖になります。もし、解けなくても、考えたら考えたぶん、答えを知ったときに、「なるほど!」と心に残ります。この経験がスキルとなり、血となり、肉となるのです。

お気軽に、お問い合わせください。

(0898) 48-7852

コラムやブログも充実!

塾長ってどんな人?どんなことに取り組んでいるの?そんな時は、ホームページもご確認ください。



s-lab 富田 検索

<http://www.s-lab-tomita.com>

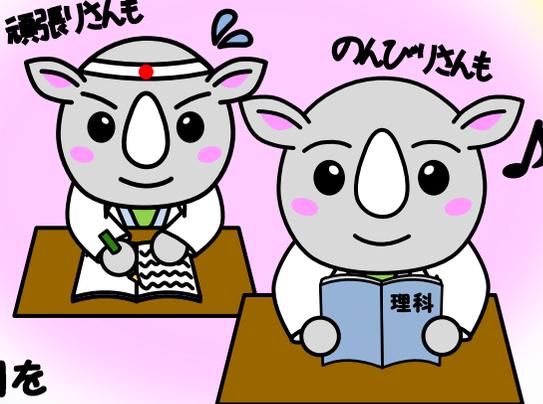


こんな希望や悩みは ありませんか?

数学や理科の
点数を上げたい



マイペースで勉強したい
課題ばっかり



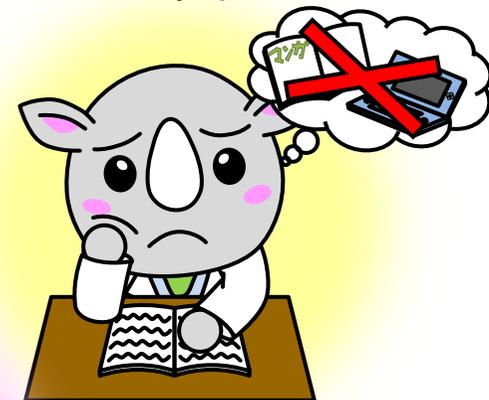
サボったあの時間を
取り戻したい



何から取り組めば
良いかわからない



家では集中できない



弟や妹が勉強の
妨げになる



個人塾をお探しの
皆さんへ



小中学生向け理数系専門学習塾
ScienceLab 富田塾

www.s-lab-tomita.com

このチラシをご持参で、
入塾金無料!!
4/30まで

理数科目を得意科目にしませんか？



得意科目がない… 数学・理科がわからない…

自慢できる1教科をつくりませんか？数学や理科を得意科目にしたいなら、S-Lab 富田塾にお任せ下さい。塾生は、「数学が得意になった。」「学校の授業がわかるようになって楽しかった」と言ってくれます。得意科目ができれば、自信につながり、他教科の成績も芋づる式に上がります。頑張る塾生にはとことんつきあいます。

中学生向け学習塾(理科・数学)

ScienceLab 富田塾のメインコンテンツです。中学生の中心は学校です。学校は授業と宿題で教科を網羅できるように、授業を行います。真剣に授業と宿題に取り組むことが大切で、宿題に取り組まずに、余分な勉強をしても意味がありません。中学校の理数科目は、宿題としっかりとした復習、問題演習がポイントです。学校の宿題を中心に、不十分な部分をフォローし、わからないところ、疑問点を確実につぶし、定着を図ります。

開講回数： 1回2時間、週2回 (3年生の部活終了後は毎日可)

毎日来ても
定額 **1万円**

ScienceLab 富田塾 3つの目標

- 学校の授業を無駄にしない
- 勉強を楽しむ
- 自分で勉強できるようになる

受け身の学習ではなく、自発的に勉強できるようになることを目標とします。まずは、学校の授業を無駄にすることなく、充実させることです。学校の授業が充実すれば、自分に何が足りないのかわかるようになります。すると、やらないといけないことが判るようになります。そうすると、勉強が楽しくなってきます。

わかると楽しい、できるともっとやりたくなる。40点UPの秘密

勉強ができるようになる方法は簡単です。頑張って勉強をするだけです。しかし、自分に合った適切な学習ができる中学生は、たくさんはいません。今、何が必要かは、個人によって違います。自分でも何が必要かはわからないものです。当塾は個別対応で、その子にとって、最適な学習を模索します。また、頑張る塾生にとことん寄り添い、つきあいます。勉強は、わかると楽しく、できるともっとやりたくなります。塾生たちは、少しずつですが、勉強に前向きになり、積極的になっていきます。それが、できるようになる(得点UPの)秘訣です。

5教科対応問題演習講座スタート!! **NEWS**

「他教科も勉強したい」「理科・数学だけでは不安」という声にお応えし、4月よりオプションで5教科対応の問題演習講座を開講しました。プリントを利用して、国語・数学・理科・社会・英語に取り組みます。学校の授業の復習を基本とし、学校で学習したことを塾で定着させることを目的とします。その時々で必要なプリント選び、演習します。テストの点は、解いた問題の数に比例します。良質の問題をたくさん解きましょう。また、プリントは自己解決を促し、自己解決力、思考力を養います。

週1回2時間 +2,000円

いつでも自習室開放中

家では集中できない。妹や弟が勉強の妨げになる。そんな時は、自習室をご活用ください。わずかではありますが、他教科の参考書や問題集も置いてあります。

困ったときは、やってみます。

読むよりも、聞くよりも、**まずはやってみる!** まだまだ充実はしていませんが、各種**実験器具**をそろえています。理解が難しい場合、実際にやってみます。

少人数指導

6人以下の**少人数**での**個別対応**です。個人の能力や課題に、**細かく対応**します。何から取り組めば良いかわからない。そんな悩みも解決します。

復習をメインに。予習はしません。

中学校の理数科目に**予習は必要ありません**。テストの点数と解いた問題の数は**比例**します。予習する時間にしっかりと復習し、**問題演習**に取り組みます。

家でも S-Lab!!

家庭学習用に、e-ラーニング教材を開発しています。家や外出先での隙間時間に、スマホやパソコンで簡単に問題演習ができます。β版はHPに公開しています。体験して下さい。

塾生の声

- ・数学が得意教科になった。
- ・楽しく塾に行くことができた。
- ・個別対応で、自分のペースで勉強できた。
- ・点数が上がった(数学 **40点UP**)。

理科や数学を楽しみましょう!!

理科や数学(算数)は楽しいですか？

勉強はしんどいもの、辛いものと思いませんか？もちろん、勉強は辛く、めんどくさいものです。しかし、それ以上に楽しいものもあります。理科の実験に**ワクワク**したり、街角のサイエンスショーで思い切り**楽しんだり**したことはないですか？

理科や数学(算数)は、**楽しい教科**です。辛く感じるのは、**楽しみ方**を知らないだけです。ScienceLab 富田塾で楽しく勉強に取り組みませんか？

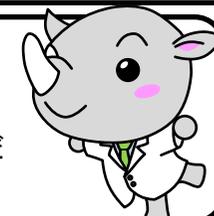
スタッフ紹介

塾長

元中学校教員。南中等で勤務。今治の学校教育・塾教育に疑問を感じ、一念発起。今年で4年目。パソコンはそこそこ得意。DIYに燃える毎日。教育方針は「鳴かぬなら 鳴くまで待とう ホトトギス」

サイちゃん

ScienceLab 富田塾の第一助手。主に広報担当。一人称は「ボク」。口ぐせは「〇〇してくだサイ」。毎月楽しくコスプレ中。



～小学生向けメニュー～

- ・算数教室 ・実験教室
 - ・全教科型問題演習講座
- 詳しくはHPをご覧ください。

